

県央振興局

<https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/shigoto-sangyo/nogyo/nourinbudayori/>

農林部だより Vol.41

発行

県央振興局農林部

諫早市永昌東町 25-8

(長崎県県央振興局)

TEL 0957(22)0010

FAX 0957(22)6808

【飯盛南部後田地区概要】

工 期：令和元年度～令和6年度
(令和5年度から繰越)

事業費：640百万円

事業内容：畑地かんがい施設整備

A=40.1ha

計画作物：ばれいしょ、にんじん他

散水器具操作説明会の様子**水利施設等保全高度化事業「飯盛南部後田地区」**

本地区は平成11年度～平成23年度にかけて、畑の区画整理を行いました。にんじん等の作付け拡大を計画する農家からの要望により農作業のさらなる省力化とかん水による収量増を目指して、令和元年度から畑地かんがい施設の整備に着手し、令和6年11月に完成しました。

畑地かんがい施設整備により、ばれいしょの品質向上が期待され、県内有数のばれいしょ産地としてさらなる発展はもとより、より多くの水を必要とするにんじんの作付け拡大が期待されます。

**ごあいさつ**

県央振興局次長兼農林部長
居村 正博

「ながさき農林業・農山村活性化計画の節目の年にあたって」

令和7年4月の異動で着任しました居村と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

生産者、関係機関・団体の皆様には、日頃から農林行政の推進にご尽力、ご協力を賜り感謝を申し上げます。

今年度は、「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」が最終年度の5年目を迎える節目の年となります。これまで、トレーニングファーム等による新規就農者の確保育成や林業従事者の確保、外国人材等による労力支援、スマート農林業技術やグリーン生産体系の推進、農地基盤整備と農地の集積など、生産現場の皆様と一体となって推進してきた取組の成果を残すとともに、R8年度以降の次期活性化計画に向けて準備をしていく年と考えております。また、近年の気象変動で、春や秋の季節感が少なくなり、極端な暑さと寒さが来る中で、生産面での障害や生育遅延等の影響もでており、加えて、資材高騰や人件費等のコスト上昇、鳥インフルエンザや豚熱等家畜防疫対策など、生産をとりまく環境は厳しく、取り組むべき課題が多くなっているところでもあります。

このような状況の中、県央振興局といたしましても、スピード感を持って、取組の成果が上がるよう、また、負の影響を少しでも軽減できるよう、生産者、関係機関・団体の皆様と意見交換や連携協力を図りながら、取組を進めてまいりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。